

Speaking能力を育む 新たな取り組み

関東学院大学
金森 強

上智大学・ベネッセ英語教育シンポジウム2015

2015 英語教育流行語大賞

1. Can-Do List
2. パフォーマンステスト
3. ランゲージポートフォリオ
4. アクティブラーニング
5. モジュール？

グローバル人材の育成

- 長崎の島の校長
- Think Globally, Act Locally.
ICT
- 最近 グローバルが
「五郎丸」 に聞こえる

秋のレビュー(行政改革推進会議)

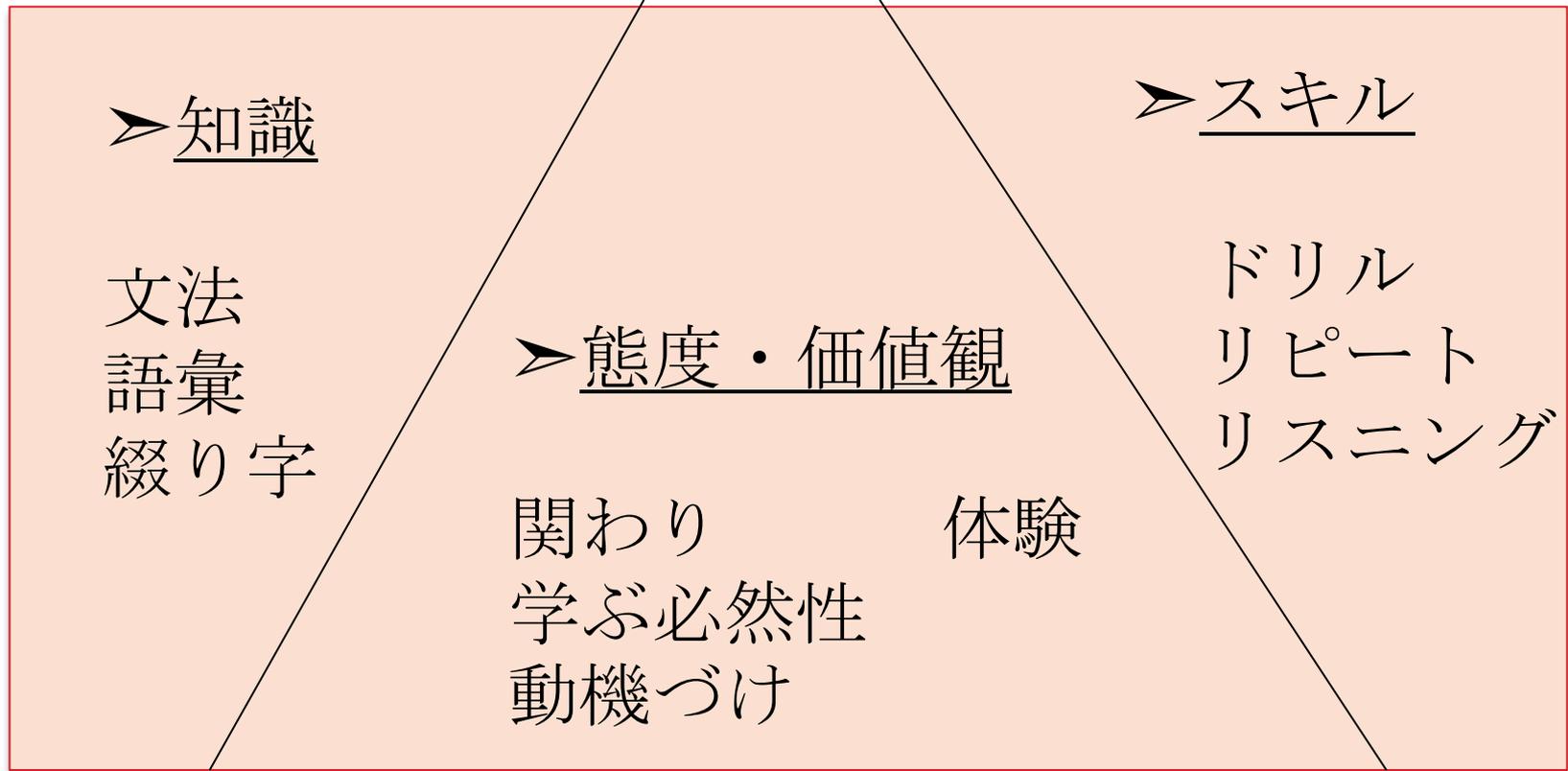
- 3000億円をドブに捨てることにならないように
- ニコニコ動画
- 何故英語力(話す・書く)が向上しない
 - ①教師の英語力
 - ②教師の指導力
 - ③英語を学ぶことへの関心がない

SpeakingとInteractionは別

- 暗記力と発信力
絵会話 Language Support
- 九官鳥と人間の言語
Action-Oriented Approach
- 発信はゼロから生まれない
心が動きだす働きかけを

ICTを外国語自主学習に利用するなら —外国語学習嫌いを作らない工夫を

大学
高校
中学
小学校
幼稚園



Learning Pyramid

American Training Laboratories

Passive

Active

Lecture
5%

Reading 10%

Audio Visual 20%

Demonstration 30%

Group Discussion 50%

Practice by Doing 75%

Teaching Others 90%

統合的な活動でActive Learningを！

- 聞く - 聴く - 訊く・描く
受信活動 → 発信活動へ
- Project型活動 タスク活動
技能統合型活動を生みだす
- Listening能力が鍵
聞いたことのない語彙やフレーズは
使えない

高等学校

高等学校卒業時に、生涯にわたり4技能を積極的に使えるようになる英語力を身に付けることを目指す。

幅広い話題について発表・討論・交渉などを行う**言語活動を豊富に体験**し、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を高める。

他教科とのコラボレーションを

- CLILとよびたがるけど・・・
クロスカリキュラム
- 母語で考えたこと/取り組んだことのない活動は難しい

祈り

- 言葉としてのスピーキング力
- 豊かな**受信活動**から広がる統合的な活動
→ 教材開発、指導方法、ICT
- 教員養成・研修の充実
- 全教育課程で取り組む「言語力の育成」
- スローラーナーへの配慮を忘れずに